



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 三菱化工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6331 URL <http://www.kakoki.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高木 紀一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 根木 貴晴 TEL 044-333-5354
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,067	23.9	14	—	67	—	73	—
2019年3月期第1四半期	6,512	20.3	△317	—	△75	—	△10	—

（注）包括利益 2020年3月期第1四半期 △433百万円（—%） 2019年3月期第1四半期 502百万円（△78.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	9.31	—
2019年3月期第1四半期	△1.38	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	44,823	21,409	47.8	2,742.18
2019年3月期	46,217	22,326	48.3	2,840.15

（参考）自己資本 2020年3月期第1四半期 21,407百万円 2019年3月期 22,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 （予想）	—	0.00	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,000	33.3	150	—	210	134.3	150	272.3	19.08
通期	46,000	20.5	1,500	36.7	1,650	30.1	1,150	3.5	146.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	7,913,950株	2019年3月期	7,913,950株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	107,037株	2019年3月期	52,919株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	7,842,988株	2019年3月期1Q	7,861,041株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が続かなかで、個人消費は持ち直し、民間設備投資も堅調に推移する等、景気は緩やかな回復基調が続きました。

一方で、米中貿易摩擦等に伴う世界経済の不透明感が拭えないなか、企業の業況判断は製造業を中心に慎重さを増し、輸出や生産が伸び悩む等、一部に弱い動きもみられました。

このような事業環境の下、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、前連結会計年度の受注高の増加を反映し、8,067百万円と前年同四半期に比べ23.9%の増加となりました。損益面におきましては、売上高の増加による売上総利益の増加、見積設計費を始めとする販売費及び一般管理費の減少により、当第1四半期連結累計期間における営業利益は14百万円（前年同四半期は317百万円の損失）となりました。経常利益は、67百万円（前年同四半期は75百万円の損失）となりました。営業外収支が前年同四半期より減少しましたのは、為替差損が拡大したこと及び前年同四半期において、非連結子会社からの特別配当を受取配当金に計上したことによります。親会社株主に帰属する四半期純利益は73百万円（前年同四半期は10百万円の損失）となりました。

なお、当社グループでは、売上高が上半期に比べ下半期に、また、第2四半期連結会計期間末及び連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高5,050百万円（前年同四半期比32.3%増加）、営業損失225百万円（前年同四半期は599百万円の損失）となりました。

単体機械事業については、売上高3,016百万円（前年同四半期比12.0%増加）、営業利益239百万円（前年同四半期比15.1%減少）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、2019年4月1日付で実施したグループ内組織再編に伴い、従来、単体機械事業に含めていた四日市・鹿島両工場の工事業をエンジニアリング事業に含めることといたしました。

これにより、前年同四半期の数値は、セグメント変更後の数値で比較しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,393百万円減少の44,823百万円となりました。これは、現金及び預金の増加1,892百万円、電子記録債権の増加896百万円、仕掛品の増加595百万円等がありましたが、受取手形及び売掛金の減少4,226百万円、株価下落に伴う時価のある有価証券の評価差額の減少等による投資有価証券の減少775百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ477百万円減少の23,414百万円となりました。これは、前受金の増加1,335百万円、電子記録債務の増加414百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少1,313百万円、短期借入金の減少500百万円、未払法人税等の減少476百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ916百万円減少の21,409百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金の減少536百万円、配当金の支払い395百万円等による利益剰余金の減少等による影響によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,078	5,971
受取手形及び売掛金	19,312	15,086
電子記録債権	1,379	2,275
製品	834	863
仕掛品	2,023	2,619
材料貯蔵品	717	714
その他	1,364	1,375
貸倒引当金	△31	△29
流動資産合計	29,681	28,877
固定資産		
有形固定資産	5,141	5,028
無形固定資産	192	236
投資その他の資産		
投資有価証券	9,998	9,222
その他	1,286	1,519
貸倒引当金	△81	△59
投資その他の資産合計	11,203	10,682
固定資産合計	16,536	15,946
資産合計	46,217	44,823
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,624	6,310
電子記録債務	2,193	2,608
短期借入金	500	—
未払法人税等	495	19
前受金	406	1,741
賞与引当金	640	996
役員賞与引当金	22	—
完成工事補償引当金	891	846
受注工事損失引当金	130	150
その他	1,163	1,037
流動負債合計	14,068	13,711
固定負債		
長期借入金	3,300	3,300
P C B 処理引当金	1	1
役員報酬B I P 信託引当金	18	16
退職給付に係る負債	6,313	6,211
その他	190	173
固定負債合計	9,822	9,702
負債合計	23,891	23,414

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,200	4,200
利益剰余金	11,537	11,214
自己株式	△125	△214
株主資本合計	19,568	19,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,191	3,654
繰延ヘッジ損益	0	△2
為替換算調整勘定	△245	△250
退職給付に係る調整累計額	△1,187	△1,152
その他の包括利益累計額合計	2,758	2,250
非支配株主持分	—	1
純資産合計	22,326	21,409
負債純資産合計	46,217	44,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	6,512	8,067
売上原価	5,387	6,735
売上総利益	1,124	1,331
販売費及び一般管理費	1,442	1,317
営業利益又は営業損失(△)	△317	14
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	275	112
その他	10	27
営業外収益合計	285	140
営業外費用		
支払利息	9	10
為替差損	9	69
その他	24	6
営業外費用合計	43	86
経常利益又は経常損失(△)	△75	67
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△75	67
法人税、住民税及び事業税	39	26
法人税等調整額	△104	△34
法人税等合計	△64	△7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10	74
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△10	73

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10	74
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448	△536
繰延ヘッジ損益	△0	△2
為替換算調整勘定	1	△4
退職給付に係る調整額	64	35
その他の包括利益合計	513	△507
四半期包括利益	502	△433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	502	△434
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	3,818	2,694	6,512
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,818	2,694	6,512
セグメント利益(△は損失) (営業利益(△は損失))	△599	282	△317

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	5,050	3,016	8,067
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,050	3,016	8,067
セグメント利益(△は損失) (営業利益(△は損失))	△225	239	14

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、2019年4月1日付で実施したグループ内組織再編に伴い、従来、単体機械事業に含めていた四日市・鹿島両工場の工事業をエンジニアリング事業に変更しております。

なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。